

# 図書館くらぶ通信

№ 4号: 10月14日 発行

# かいはし

映画監督林弘樹氏の「図書館の勉強会」

▼10月26日(水) 18時30分～  
▼文化会館2F大会議室。

## 《展示の健康パンフレット》

- ①8020 めざして 歯の健康プラン。
- ②メタボリックシンドロームと歯の健康。
- ③老いは足からやってくる。寝たきりにならないための「足」健康読本。
- ④一年に一回特定健康診査を受けましょう！生活習慣病は予防できる。
- ⑤からだを積極的に動かしましょう。介護予防で運動器の機能を向上させましょう。
- ⑥高齢者の健康ガイド。いつまでもつづけよう すこやか生活。
- ⑦すこやか生活習慣のススメ。
- ⑧はじめていますか？「介護予防」高齢期からの健康づくり。基本チェックリストで生活機能をチェック。

~~~~~  
▼病院は、病気を治しますが、図書館は肝心要の「健康な体作り」のノウハウを公開しています！



▼「健康情報源」のパンフレットは見てはくれるが、「持ち帰る人」は一週間で数人に……



## 《九月展示「介護」》



▼脳年齢は、1-100のボタンを写真の様に、順番に並べるのに要する時間で判定します。取材で体験した私64歳は30～40歳代と判定され、ルンルン状態へと舞い上がりました。紀平康秀

《健康福祉部の看護師さん(講師)コメント》  
▼九月の老人週間に合わせ認知症について相談の出前講座を開きました。介護方法について相談される方や数字盤を利用しての脳トレに、親子で早さを競う方も見られました。図書館という場所に気軽にかつたようです。

《多角的情報提供サービス》  
▼今回のように市民の「相談」に専門家が対応できる図書館が求められています。「暮らしを応援する図書館」を実現させましょう。

▼ご家庭で介護していただける方も、抱え込まず色々な機会に相談して頂けたらと思います。

■図書館くらぶは、図書館から福祉・健康・医療情報の発信が継続されるようお願いしています。

## 九月十七日に図書館会議室で出前講座

# 展示は図書館くらの重点活動、今後もしっかり取り組みましょう

図書館の目玉機能に育ってほしい「館内展示」！

▼やさか地区（山口、坂下、川上）の展示担当です。各図書室とも「キッズコーナー」と、「郷土」に関する蔵書が充実！是非一度足を運んでください。

▼川上では浴場のそばに展示してあり、来館者は、浴場への途中で、目を留めます。職員のかたも興味津津の様子です。

▼道の駅「五木のやかた」も近く、川上川の対岸の「いきいき市場」のラーメンと五平餅とコーヒーは私の一押しです。〇

## 《坂下の展示》



＜福岡の展示＞▼皆の反応を黙って見ていると、4人の人が展示の前に行き、本に見いていました。そのうちの一人に『この展示いかがですか？』と聞くと・・・「いいですね。私も風呂敷きはいっぱいあるし、こんな風にできるならいいなあ…でもやり方すぐ忘れちゃうし…」と、『それなら欲しい所だけコピーしたら』との説明に納得した様で、「勉強してくるね」と本を借りていく姿がありました。▼人が本を借りるきっかけは、些細な所にある気がしました。F

## 付知の展示



風呂敷が「究極のエコバッグ」に



本町の中央館

▼声のポストが新装オープンしました！

Autumn has just come!  
図書館にも秋の気配！

**AEDの講習**  
 ■十月二十二日に緊急救命AEDの使い方方を説明します。  
 ▼AEDは、「自動体外式除細動器」。心臓の停止した人に電気ショックを与えて救命する機器。簡易救命器です。



# 十月展示 AED緊急救命

《そうだ！「はがきコンクール」へ応募しよう》  
 『ひと言の文字が絵が喜びにつながるコンテスト』